

自立支援に欠かせない! 福祉用具を知るチャンスです!!

数えきれないほどの福祉用具の種類、次々と新しい福祉用具が生み出されます。ますます便利になっていく一方で使いこなせない、使い方が分からない、基本的なことが分かっていないということも。そんなあなた! ありがとう養成講座で福祉用具を学んでみませんか!



6/1(土)スタート 隔週土日コース(全日程7日間)

福祉用具専門相談員講習

ありがとう養成講座が
福祉用具専門相談員講習を
オススメする理由は!

使ってもらっているはずの福祉用具が部屋の片隅に…
便利な福祉用具もその人に合ったものを提供出来てい
なければ無駄になってしまいます。

生活環境、心身機能などは人それぞれ。ありがとう養成
講座ではさまざまな視点を持ちその人の立場に立って
考え、より適切な福祉用具をご提案できるよう福祉用
具専門相談員としての知識・技術を身に付けていた
だきます。

日時 6/1(土)スタート7日間
隔週土日コース

(6/1(土)・2(日)・15(土)・16(日)・
29(土)・30(日)・7/14(日))

9:00~18:30 ※最終日は12:00まで

受講料 43,780円 (税込)
(テキスト代込)

会場 ありがとう地域交流室・研修室
多機能リハビリセンターありがとう
広島県福山市春日町浦上1205(春日池公園すぐそば)

受講のメリット

- ★ 福祉用具の知識があればご利用者の生活環境が変わります
- ★ 住宅改修について学びます
- ★ さまざまな福祉用具を体験できます
- ★ 介護される側を体験できます

福祉用具専門相談員講習 お申し込み書

FAX 084-948-0641

フリガナ		生年月日	S H	年	月	日	生まれ (満 歳)
氏名		メール					@
住所 (自宅)	〒	勤務先					
TEL		FAX		携帯			

※上記の個人情報はありがとう養成講座の管理・運営にに関してのみ使用します。

問合せ先

ありがとう養成講座
株式会社QOLサービス

〒721-0902 広島県福山市春日町浦上1205

TEL 084-971-7252 FAX 084-948-0641

ありがとう養成講座
担当/原田



ホームページ

ありがとう養成講座

検索

<http://takanouarigatou.com/Shikaku-HP/index.html>

LINE@はじめました

適切な福祉用具を選ぶには？

- ✓ **使う人の身体に合っていますか？**
小さすぎる、または大きすぎて使いづらい、無理な姿勢を強いられている、身体に痛みが生じる…など
- ✓ **本人や介護者が無理なく操作できますか？**
多大な力が必要、操作が煩雑である…など
- ✓ **福祉用具を使用できる環境ですか？**
十分なスペースがない、段差がある…など

以上のチェックポイントをふまえて適切なアドバイスができるようこの講座で学びます！！

厚生労働省 介護保険と福祉用具より抜粋

受講のメリット

- 👉 福祉用具の知識があればご利用者の生活環境が変わります
- 👉 住宅改修について学びます
- 👉 さまざまな福祉用具を体験できます
- 👉 介護される側を体験できます
- 👉 介護の基本を学びます

福祉用具を提供するにあたって知っておいたほうがよい介護の基本的な知識・技術を学びます

どんなことを学ぶの？

講義

ご利用者の希望や身体状況に応じて適切な福祉用具を提供できるように学びます。福祉用具専門相談員としてご利用者との関わり方、コミュニケーションの取り方など日常でも参考になる内容です。



体験

ベッド上で実際にお茶や食べ物を使い、顔や身体との角度による飲み込みやすさの違いを確認します。寝返り、起き上がり、立ち上がりなどにはどのような福祉用具を用いるのか、シーティングやポジショニングなどの技術も学びます。



住宅改修

ご利用者の身体に対して、症状に対してどの高さで手すりがあったらよいのか、車いすでこの部屋に入出入りするにはどのくらいのスペースが必要か、どんな住宅改修をすれば過ごしやすくなるのか実際に扉や廊下、階段を測り、段差など確認しながら必要な住宅改修案を考えます。



受講生からのアンケートを一部紹介します!!

- ・介護保険の仕組みや介護現場での仕事、ご利用者への対応など再確認できました。仕事にも活かせる内容で勉強になりました。
- ・ポジショニングと圧抜きは今までなんとなくでやっていたのですが、実際に体験してみて気持ち悪さと少し調整するだけでこんなに快適になるということが分かりすぎて勉強になりました。
- ・福祉用具のことだけではなく、身体の動作・食事、病気など、普段の生活にも役立つ知識を学べて良かったと思います。とても楽しく受講させていただきました。
- ・今まで知っているつもりでいましたが、高齢者の生活や環境を改めて学び、福祉用具を上手に使うことにより生活の質が上がるということがよく分かりました。

